

平成 3 0 年度
神奈川県ライトセンター
業務実績報告書

運営者：日本赤十字社

設置者：神奈川県

事業報告目次

情報提供事業

1	利用者の状況	1
2	蔵書等の状況	2
3	逐次刊行物の状況	3
4	貸出・利用サービス等の状況	6

指導訓練事業

1	相談対応および訓練	13
2	視覚障害児指導および保護者支援	15
3	コミュニケーション指導	15
4	教養講座	16
5	技術講習会	16
6	在宅援助活動	16
7	デジタル機器個別相談会	17
8	機器展示会、各種相談会の実施	17
9	利用者交流広場の開催	18
10	専門研修の受入	18
11	他団体への事業協力	18

スポーツ振興事業

1	登録状況	19
2	利用状況	20
3	スポーツ教室等	21
4	レッツ！エンジョイスports	21
5	スポーツ競技会	22
6	スポーツ大会への協力	22
7	地域スポーツ振興	23

ボランティア育成事業

1	ボランティア養成講座	24
2	ボランティア研修	25
3	ボランティア団体等の指導育成	25
4	ライトボランティアの養成・活動	29

普及啓発事業

1	広報活動	30
2	啓発活動	30
3	交歓活動	33
4	理解促進活動	34

5	施設見学	34
6	日常生活用具の普及	34
その他		
1	防災訓練	35
2	職員研修	35
3	関係機関・団体との連携および職員研修	39
4	協力	45
5	社会体験研修受入	49
施設の概要		50
施設の沿革		53

はじめに

平素から神奈川県ライトセンターの活動に、格別のご理解をいただきまして厚くお礼申し上げます。

皆様のご支援により、指定管理第3期目の3年目である平成30年度もほぼ当初の計画どおり進めることができました。

サービス向上と経費削減を目的に導入された指定管理者制度の中、赤十字の基本理念「人道」を共有する、神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団と一体となった事業を行うとともに、県内視覚障害援助関係ボランティアグループと協同・連携し、県内の視覚障害福祉の向上のために事業を展開しました。なお、各事業の主な取り組みは次のとおりです。

情報提供事業は、ボランティアの協力のもと、点訳・録音・拡大図書等の製作貸出の他、録音雑誌16誌・点字雑誌7誌を発行することができました。

指導訓練事業は、多種多様な初期相談に対応するとともに、県内全域を対象とした各種訓練を実施しました。特に、今年度は、医療機関との連携に力を入れ、医療から福祉へのシームレスな支援が行えるよう努め、医療機関や医師からの依頼により、眼科患者の相談会に参加するなどの支援を行いました。

スポーツ振興事業は、好評を得ている各種スポーツ系教室の継続開催のほか、利用しやすい施設に心がけ、施設の利用促進と視覚障害者の健康維持・増進に努めました。結果、継続開催しているスポーツ施設の参加者増が顕著でした。

普及啓発事業は、一般県民・近隣地域住民に向け、各事業や視覚障害理解をより深めさせていただくため「ライトセンターフェスティバル」を実施した他、各地域のイベント等に「移動ライトセンター」として積極的に参加しました。また、児童・学生・関連機関・一般団体・公共団体等を対象に「福祉教室」を開催し普及啓発に努めました。

各業務の詳細につきましては、別記のとおり事業ごとにまとめておりますので、ご覧ください。

平成30年度の事業を報告させていただくにあたり、ボランティアの皆様をはじめとする関係各位のご協力に改めて感謝申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

情報提供事業

1 利用者の状況

本年度の図書館利用における新規登録者は 82人（前年度 98人）でした。また、利用登録者総数は 2,785人（前年度 2,741人）で44人増加しています。

なお、新規登録者の年代別では、51歳以上が63人（76.8%）となっています。

また、利用登録者を地域別に見ると、横浜市1,415人、川崎市149人、相模原市174人で、全体の62.4%を政令指定都市で占めています。

(1) 新規登録者 82人

ア 地域別

地域	人数	比率
横浜市	41	50.0%
川崎市	3	3.7%
相模原市	5	6.1%
県域	31	37.8%
県外	2	2.4%
計	82	100%

イ 年代別

年代別	
年齢	人数
0～10	1
11～20	1
21～30	1
31～40	3
41～50	13
51～60	13
61～70	17
71以上	33
計	82

(2) 利用登録者 2,785人

地域別

地域名	人数	地域名	人数	地域名	人数	地域名	人数
横浜市	1,415	(戸塚区)	91	(緑区)	34	海老名市	40
(鶴見区)	93	(栄区)	40	指定都市計	1,738	座間市	42
(神奈川区)	107	(泉区)	68	横須賀市	99	南足柄市	10
(西区)	29	(瀬谷区)	61	中核市計	99	綾瀬市	30
(中区)	55	川崎市	149	平塚市	112	指定都市・中核市を除く市計	844
(南区)	87	(川崎区)	19	鎌倉市	65	三浦郡	7
(港南区)	87	(幸区)	19	藤沢市	122	高座郡	16
(保土ヶ谷区)	99	(中原区)	25	小田原市	61	中郡	19
(旭区)	174	(高津区)	27	茅ヶ崎市	71	足柄上郡	19
(磯子区)	61	(宮前区)	22	逗子市	21	足柄下郡	17
(金沢区)	72	(多摩区)	23	三浦市	20	愛甲郡	8
(港北区)	103	(麻生区)	14	秦野市	52	郡部計	86
(緑区)	69	相模原市	174	厚木市	85	県外	18
(青葉区)	80	(南区)	73	大和市	65	合計	2,785
(都筑区)	39	(中央区)	67	伊勢原市	48		

2 蔵書等の状況

蔵書数は点字図書496タイトル、デイジー図書363タイトル、拡大図書33タイトルの計892タイトル増となり、総蔵書数は33,713タイトルで181,714巻となりました。

本年度受け入れた蔵書におけるボランティア製作数は点字図書470タイトル、デイジー図書319タイトル、拡大図書33タイトルの計822タイトルで、図書受入数の92.2%を占めています。また、テキストデイジー図書21タイトルを製作しました。なお、テープ図書の製作、購入、厚生労働省委託、寄贈はありませんでした。

※デイジー図書：DAISY=Digital Accessible Information Systemの略で、CDを主媒体としたデジタル録音図書。

※テキストデイジー図書：

音声データを含まずテキスト(文字列)によるデジタル図書で、合成音声で読み上げさせることやテキストの拡大・縮小が可能であるために弱視者にも有用な図書。

(1) 分類別蔵書図書数(平成31年3月末現在)

※巻数は複本を含む

分類		点字図書		テープ図書		デイジー図書 (一般CD含む)		拡大図書		合計	
記号	内容	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数
0	総記	404	1,834	167	1,468	115	213	0	0	686	3,515
1	哲学	657	2,384	575	6,041	335	657	1	4	1,568	9,086
2	歴史	1,108	5,342	657	7,186	402	696	2	4	2,169	13,228
3	社会科学	1,762	7,083	823	8,891	552	1,019	3	8	3,140	17,001
4	自然科学	1,256	4,081	624	4,884	376	644	3	10	2,259	9,619
5	技術	691	2,145	413	3,105	202	379	1	3	1,307	5,632
6	産業	308	1,199	102	1,265	150	289	0	0	560	2,753
7	芸術	767	2,946	432	3,447	357	718	1	1	1,557	7,112
8	言語	379	1,267	107	773	53	97	1	6	540	2,143
9	文学	9,956	45,330	3,643	53,266	2,352	4,222	25	102	15,976	102,920
J	児童	2,549	5,349	461	2,065	348	542	83	236	3,441	8,192
	点字絵本	510	513	—	—	—	—	—	—	510	513
	計	20,347	79,473	8,004	92,391	5,242	9,476	120	374	33,713	181,714

※上記のほか、日本障害者リハビリテーション協会配布のデイジー図書2,580タイトルをリハ協文庫として所蔵。
 ※点字図書の中には、L点字(Large点字のことで、点間の大きい点字で中途視覚障害者も読みやすい点字)5タイトルを所蔵。

(本年度分類別受入数)

分類		点字図書		テープ図書		デイジー図書 (一般CD含む)		拡大図書		合計	
記号	内容	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数
0	総記	6	21	0	0	7	14	0	0	13	35
1	哲学	17	64	0	0	40	75	0	0	57	139
2	歴史	24	117	0	0	33	66	2	4	59	187
3	社会科学	37	155	0	0	53	104	2	7	92	266
4	自然科学	34	73	0	0	45	86	2	7	81	166
5	技術	7	23	0	0	9	16	0	0	16	39
6	産業	8	32	0	0	13	25	0	0	21	57
7	芸術	10	24	0	0	17	33	0	0	27	57
8	言語	6	27	0	0	0	0	0	0	6	27
9	文学	302	1,437	0	0	97	181	10	47	409	1,665
J	児童	45	89	0	0	49	84	17	40	111	213
	点字絵本	0	0	—	—	—	—	—	—	0	0
	計	496	2,062	0	0	363	684	33	105	892	2,851

(2) 本年度受入数 (内訳)

※巻数は複本を含む

種 別	点字図書		テープ図書		デイジー図書 (一般CD含む)		拡大図書		テキストデイジー図書		合 計	
	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数
ボランティア製作 [点字絵本]	470 0	2,018 0	0	0	319	640	33	105	21	21	843	2,784
購 入	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
厚生労働省委託	24	40	0	0	33	33	0	0	0	0	57	73
寄 贈	1	2	0	0	11	11	0	0	0	0	12	13
計	496	2,062	0	0	363	684	33	105	21	21	913	2,872

※テキストデイジー図書21タイトルはサピエにアップするのみであるため蔵書図書数には含めず。

3 逐次刊行物の状況

逐次刊行物は、点字雑誌7誌を製作・発行しました。さらに点字雑誌16誌、テープ雑誌1誌、デイジー雑誌15誌を購入または寄贈により利用に供するとともに、デイジー雑誌77誌を他の図書館等から借用して貸出すことにより、利用者の要望に応えました。

(1) 取扱タイトル数・巻数

※()内は実種類数

種 別	点字雑誌		テープ雑誌		デイジー雑誌(含一般CD)		合 計	
	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数
自 館 製 作	66(7)	72	0(0)	0	244(16)	244	310(23)	316
購 入	219(14)	220	0(0)	0	57(5)	57	276(19)	277
寄 贈	58(2)	58	4(1)	4	140(10)	140	202(13)	202
借 用	0(0)	0	0(0)	0	1,183(77)	1,183	1,183(77)	1,183
計	343(23)	350	4(1)	4	1,624(108)	1,624	1,971(132)	1,978

(2) 製作の状況

ア 点字雑誌

No.	名 称	発 行	ページ概数	利用者概数	備 考
1	ライトセンターだより	月刊	70頁	360	機関紙(視覚障害者向け)
2	かけはし	隔月刊	66頁	95	交歓雑誌
3	クウネル	隔月刊	160頁×2巻	6	生活情報誌
4	be on Saturday	月刊	120頁	10	生活情報誌
5	ブック・レビュー・アサヒ	月刊	120頁	7	読書情報誌
6	ウェルネス・ニュース	月刊	120頁	17	医療・健康情報誌
7	ウェブ・論座	月刊	100頁	4	時事評論誌

イ デイジー雑誌

No.	名 称	発 行	時 間 数 (分)	利用者概数	備 考
1	ライトセンターだより	月刊	90	770	機関紙（視覚障害者向け）
2	かけはし	隔月刊	90	160	点字版と同様の交歓雑誌
3	交流誌カエル	月刊	90	230	声の創作交歓雑誌
4	生活情報誌やまゆり	月刊	90	155	新聞・雑誌等の記事を中心とした生活情報誌
5	週刊現代	週刊	540～720	220	サラリーマン向け総合週刊誌
6	旅行読売	月刊	450～630	100	旅に関する雑誌
7	栄養と料理	月刊	450～900	85	料理教室等食生活雑誌
8	N u m b e r	隔週刊	540	45	総合スポーツ雑誌
9	J A R L N E W S	季刊	540	40	アマチュア無線関係の情報誌
10	日経マネー	月刊	540～720	85	財テク中心の経済誌
11	文學界	月刊	1,080～ 1,440	45	純文学雑誌
12	中医臨床	季刊	810～900	30	東洋医学関係雑誌
13	ステレオサウンド	季刊	990～1,080	40	音楽・音響専門誌
14	ジュニアエラ	月刊	360	45	小中学生のためのニュースマガジン
15	ライトこどもクラブ	月刊	70	15	こども向け創作総合雑誌
16	週刊読書人	週刊	120	30	書評・墨字図書紹介雑誌

ウ 墨字雑誌

No.	名 称	発 行	ページ数	利用者概数	備 考
1	ライトセンターだより	月刊	A-4 4頁	1,550	機関紙（ボランティア・関係機関向け）
2	ライトセンターだより拡大文字版	月刊	A-3 4頁	120	機関紙（弱視者向け）
3	かけはし	隔月刊	B-5 16頁	280	点字版・録音版と同様の交歓雑誌

※墨字：視覚障害者が使用する「点字」に対して、晴眼者が使用する筆記文字や印刷文字の呼称。

(3) 購入等の状況 ※ () 付の数字は寄贈を表す。

ア 点字雑誌

- | | | |
|-----------------|------------|------------|
| (1) 経路鍼療 | 2 経絡治療 | 3 コメディカルの友 |
| (4) JBニュース | 5 視覚障害 | 6 週刊新世紀 |
| 7 鍼灸の世界—豊桜— | 8 旅 | 9 テルミ |
| 10 点字赤旗 | 11 点字ジャーナル | 12 点字の友 |
| 13 点字毎日 | 14 鍼の研究 | 15 やまびこ |
| 16 Light & Life | | |

イ テープ雑誌

- (1) 厚生

ウ デイジー雑誌

※一般CD含む。

- | | | |
|------------------|--------------------|-------------------|
| 1 明日の友 | (2) あなたと私のコーヒーブレイク | (3) 厚生 |
| (4) 広報よこはま 北部 | 5 声の点字民報 | 6 視覚障害 |
| (7) CDジャーナル | 8 消費生活情報よこはま暮らしナビ | 9 中央公論 |
| (10) テクノメイト | (11) 東京くらしねっと | (12) にってんデイジーマガジン |
| (13) ニューズウィーク日本版 | (14) 横濱 | 15 Light&Life |

(4) 借用の状況

デイジー雑誌

※一般CD含む。 ※ () 付の数字はサピエからのダウンロードを表す。

- | | | |
|--------------------|-----------------|----------------|
| 1 朝日医学情報 | 2 朝日新聞社説 | (3) 朝日新聞天声人語 |
| 4 朝日俳壇 | 5 あなたと健康 | (6) 安心 |
| (7) 医道の日本 | 8 イングリッシュジャーナル | (9) うしお |
| 10 英語よもやま通信 | 11 エコノミスト | 12 エッセ |
| 13 NHK短歌 | 14 NHK俳句 | (15) おしゃれなひととき |
| (16) オール読物 | 17 オレンジページ | (18) 音楽の友 |
| 19 K A Z I | 20 角川短歌 | 21 きょうの健康 |
| 22 きょうの料理 | 23 暮しの手帖 | 24 月刊経済情報 |
| (25) 月間ジャイアンツ | 26 月刊墨字図書選定新刊案内 | 27 さかえ |
| 28 サンデー毎日 | 29 週刊朝日 | (30) 週刊新潮 |
| (31) 週刊文春 | 32 週刊ベースボール | 33 週刊ポスト |
| 34 趣味の園芸 | 35 小説現代 | 36 小説新潮 |
| 37 小説すばる | 38 女性自身 | 39 新着図書案内 |
| 40 新潮 | 41 新潮45 | 42 ステレオ |
| (43) 世界 | (44) 選択 | 45 川柳春秋 |
| 46 壮快 | 47 旅へのいざない | 48 ダンスビュー |
| 49 鉄道ジャーナル | 50 鉄道ファン | 51 東洋経済 |
| 52 トランヴェール | 53 なぎさ | 54 日盲連アワー |
| 55 日経サイエンス | (56) 日経パソコン | 57 日経PC21 |
| 58 ニュートン | 59 はまゆう | (60) PHP |
| 61 f u k u M I M I | 62 婦人公論 | (63) フライデー |
| (64) 文藝春秋 | 65 ベースボールマガジン | 66 本の雑誌 |
| 67 毎日新聞読書欄 | (68) 街で噂の新書案内 | 69 耳の新聞 |
| 70 モーストリークラシック | 71 ゆうゆう | 72 読売新聞編集手帳 |

73 ラジオ深夜便

74 ランナーズ

75 理学療法ジャーナル

76 理療

(77) 歴史街道

4 貸出・利用サービス等の状況

自館蔵書の貸出数は13,109タイトルで、個人への貸出は7,730タイトルで59%を占め、他館への貸出数は5,379タイトルで41%でした。また、個人への自館蔵書貸出数における図書別の内訳は、点字図書603タイトル(7.8%)、テープ図書78タイトル(1.0%)、デージー図書7,049タイトル(91.2%)でした。

一方、他館からの借用図書貸出数は26,385タイトルとなり、自館・他館を合わせた個人への総貸出数は34,115タイトルで、他館借用図書の割合は77.3%となっています。

なお、貸出総数は39,494タイトルで、対前年度比96.6%と減少しました。

また、個人への総貸出数34,115タイトルの内訳と割合を見ると、点字図書826タイトル(2.4%)に対して、テープ図書170タイトル(0.5%)、デージー図書33,119タイトル(97.1%)で、録音図書が全体の97.6%を占めています。

「サピエ図書館」の直接利用は表(2)のとおりです。当センターが製作してアップロードした図書も全国の視覚障害者に利用されています。視覚障害者がサピエ図書館を直接利用できるため、現物の貸出は減少傾向になっています。

逐次刊行物については、点字雑誌・録音雑誌ともに全てにおいて、計画通り安定的に発行することができました。

※サピエ図書館：

当センターも加盟する全国視覚障害者情報提供施設協会が運営する、インターネット上の図書館。全国のサピエ会員施設・団体が製作または所蔵する資料の目録や、点字図書や録音図書などの全国最大のデータベース。利用者がパソコンなどを使用してコンテンツをダウンロードすることもできる。

(1) 図書貸出の状況

ア 図書貸出数

内 訳		点字図書		テープ図書		デジタル図書(含一般CD)		合 計	
		タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数
個人への貸出	自館所蔵図書	603	2,379	78	884	7,049	7,146	7,730	10,409
	他館借用図書	223	934	92	719	26,070	26,135	26,385	27,788
	計	826	3,313	170	1,603	33,119	33,281	34,115	38,197
他館への貸出		756	3,390	267	2,146	4,356	4,511	5,379	10,047
貸出総数		1,582	6,703	437	3,749	37,475	37,792	39,494	48,244

イ 自館蔵書貸出数の分類別内訳

分 類		点字図書		テープ図書		デジタル図書(含一般CD)		合 計	
記号	内 容	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数
0	総 記	12	25	0	0	142	142	154	167
1	哲 学	17	61	10	70	463	463	490	594
2	歴 史	42	181	11	153	624	627	677	961
3	社 会 学	43	173	3	12	655	655	701	840
4	自 然 学	8	27	6	31	603	603	617	661
5	技 術	17	51	0	0	174	175	191	226
6	産 業	14	55	2	18	155	155	171	228
7	芸 術	18	79	9	96	462	640	489	815
8	言 語	16	48	2	16	23	23	41	87
9	文 学	982	4,788	290	2,559	7,617	7,687	8,889	15,034
J	児 童	63	153	12	75	487	487	562	715
点 字 絵 本		127	128	-	-	-	-	127	128
合 計		1,359	5,769	345	3,030	11,405	11,657	13,109	20,456

(2) サピエ図書館による直接利用状況

種別	内容	平成30年度	平成29年度	対前年度比
点字	ダウンロードタイトル数	5,059	6,552	77.2%
	実利用人数	1,722	1,965	87.6%
	延べ利用人数	23,787	32,890	72.3%
デジタル	再生タイトル数	1,541	1,461	105.5%
	再生実利用人数	1,408	1,538	91.5%
	再生延べ利用人数	8,081	8,799	91.8%
	ダウンロードタイトル数	2,235	2,037	109.7%
	ダウンロード実利用者数	4,404	4,446	99.1%
	ダウンロード延べ利用者数	43,337	45,199	95.9%

*ライトセンターが製作しサピエにアップロードした図書の直接利用状況

【参考】

ア 自館蔵書貸出の対前年度比

種 別	平成30年度		平成29年度		対前年度比	
	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数
点 字 図 書	1,360	5,771	1,447	6,172	94.0%	93.5%
テ ー プ 図 書	345	3,030	401	3,543	86.0%	85.5%
デ イ ジ ー 図 書	11,405	11,657	12,370	12,837	92.2%	90.8%

イ 貸出全体の対前年度比

種 別	平成30年度		平成29年度		対前年度比	
	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数
点 字 図 書	1,582	6,703	1,650	6,903	95.9%	97.1%
テ ー プ 図 書	437	3,479	508	4,253	86.0%	81.8%
デ イ ジ ー 図 書	37,475	37,792	38,714	39,233	96.8%	96.3%

ウ 相互貸借の対前年度比

	平成30年度		平成29年度		対前年度比	
	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数	タイトル数	巻 数
他 館 へ 貸 出	5,379	10,047	5,961	11,185	90.2%	89.8%
他 館 から 借 用	26,385	27,788	26,654	27,837	99.0%	99.8%

(3) 刊行物等の配布および貸出の状況

ア 自館発行

(ア) 点字版

No.	名 称	発行回数	総配布数	内 訳	
				個 人	関係機関
1	ライトセンターだより	月刊	4,072	3,531	541
2	かけはし	隔月刊	526	299	227
3	クウネル	隔月刊	33	33	0
4	be on Saturday	月刊	92	92	0
5	ウェブ・論座	月刊	21	21	0
6	ブック・レビュー・アサヒ	月刊	74	74	0
7	ウェルネス・ニュース	月刊	174	174	0
計			4,992	4,224	768

(イ) デイジー版

No.	名 称	発行回数	総貸出数		内 訳			
					個 人		関係機関	
			部 数	巻 数	部 数	巻 数	部 数	巻 数
1	ライトセンターだより	月刊	9,228	9,228	9,072	9,072	156	156
2	かけはし	隔月刊	974	974	922	922	52	52
3	交流誌カエル	月刊	2,712	2,712	2,580	2,580	132	132
4	生活情報誌やまゆり	月刊	1,857	1,857	1,592	1,592	265	265
5	週刊現代	週刊	9,682	9,682	6,732	6,732	2,950	2,950
6	旅行読売	月刊	1,234	1,234	751	751	483	483
7	栄養と料理	月刊	992	992	693	693	299	299
8	Number	隔週刊	1,122	1,122	648	648	474	474
9	JARL NEWS	季刊	166	166	30	30	136	136
10	日経マネー	月刊	982	982	452	452	530	530
11	文學界	月刊	540	540	271	271	269	269
12	中医臨床	季刊	114	114	42	42	72	72
13	ステレオサウンド	季刊	148	148	67	67	81	81
14	ジュニアエラ	月刊	535	535	311	311	224	224
15	ライトこどもクラブ	月刊	146	146	107	107	39	39
16	週刊読書人	週刊	1,263	1,263	956	956	307	307
計			31,695	31,695	25,226	25,226	6,469	6,469

(ウ) 墨字版

No.	名 称	発行回数	総配布部数	内 訳	
				個 人	関係機関等
1	ライトセンターだより	月刊	18,600	2,175	16,425
2	ライトセンターだより拡大文字版	月刊	1,397	1,397	0
3	かけはし	隔月刊	1,680	0	1,680
計			21,677	3,572	18,105

イ 他団体発行物の貸出数（購入・寄贈・他館借用）

No.	区 分	種 類 数	タイトル数	巻 数	人 数
1	点 字	16	277	765	765
2	テ ー プ	4	1	4	4
3	デ イ ジ ー	92	1,380	9,085	9,085
	計	112	1,658	9,854	9,854

ウ 寄贈資料等の配付・貸出数

(ア) 配付

NO	紹介月	タイトル	発行元	種別	巻数	配布数
1	4月	厚生 第265号	日本盲人会連合	点字	1	4
2	5月	自由民主 第88号	自由民主党	点字	1	3
3	5月	ワールド・ナウ 第48号	日本盲人会連合	点字	1	3
4	5月	犯罪被害者の方々へ 平成30年3月版	検察庁	点字	1	3
5	6月	マイナンバー制度のご案内	内閣府大臣官房番号制度担当室	点字	1	3
6	6月	マイナンバー制度のご案内	内閣府大臣官房番号制度担当室	一般CD	1	3
7	7月	厚生 第266号	日本盲人会連合	点字	1	4
8	7月	文化放送番組表 第88集	文化放送	点字	1	4
9	7月	ニッポン放送点字・拡大文字番組表 平成30年度前期版	ニッポン放送	点字	1	4
10	8月	厚生 第267号	日本盲人会連合	点字	1	4
11	8月	TBSラジオ点字・拡大文字番組表 2018年春夏号	TBSラジオ編成局	点字	1	3
12	8月	ラジオ日本 点字番組表平成30年度4～9月版	ラジオ日本	点字	1	3
13	9月	自由民主 第89号	自由民主党	点字	1	3
14	10月	厚生268号	日本盲人会連合	点字	1	4
15	12月	点字図書・録音図書目録 2017年度版	神奈川県ライトセンター	点字	1	3
16	12月	点字図書・録音図書目録 2017年度版	神奈川県ライトセンター	デイジー	1	17
17	12月	点字図書・録音図書目録 2017年度版	神奈川県ライトセンター	墨字	1	4
18	12月	2019年 小鳩文化カレンダー	2019年 小鳩文化カレンダー	点字	1	207
19	12月	厚生269号	日本盲人会連合	点字	1	6
20	12月	自由民主 第90号	自由民主党	点字	1	4
21	1月	文化放送番組表 第89集	文化放送	点字	1	6
22	1月	ニッポン放送点字・拡大文字番組表 平成30年度後期版	ニッポン放送	点字	1	6
23	1月	ラジオ日本 点字番組表平成30年度10月～平成31年3月版	ラジオ日本	点字	1	5
24	1月	ワールド・ナウ 第49号	日本盲人会連合	点字	1	3
25	2月	TBSラジオ点字・拡大文字番組表 2018年秋冬号	TBSラジオ編成局	点字	1	2
26	3月	厚生270号	日本盲人会連合	点字	1	5
27	3月	自由民主 第90号	自由民主党	点字	1	3
合計						319

(イ)貸出

NO	紹介月	タイトル	発行元	種別	巻数	貸出回数
1	4月	点字・拡大広報誌 ふれあい らしんばん 第59号	内閣府政府広報室	点字	1	1
2	4月	音声広報CD 明日への声 Vol.59	内閣府政府広報室	一般CD	1	1
3	4月	盲学生短歌集全国盲学生短歌コンクール第60回記念	岐阜県立岐阜盲学校	デージー	1	2
4	5月	第15回 オンキョー世界点字作文コンクール入選作品集	オンキョー株式会社[ほか]	点字	1	0
5	5月	正しく学ぼう 点字ブロックと白い杖・盲導犬	桜雲会	点字	1	2
6	5月	くらしの豆知識 2018年版	国民生活センター	デージー	1	4
7	5月	犯罪被害者の方々へ 平成30年3月版	検察庁	一般CD	1	1
8	5月	和食の基礎知識 上巻	すこやか食生活協会	点字	1	0
9	5月	和食の基礎知識 下巻	すこやか食生活協会	点字	1	0
10	5月	一緒にパスタを作りましょう	すこやか食生活協会	デージー	1	3
11	6月	点字・拡大広報誌 ふれあい らしんばん 第60号	内閣府政府広報室	点字	1	1
12	6月	音声広報CD 明日への声 Vol.60	内閣府政府広報室	一般CD	1	3
13	6月	NHK放送番組時刻表 平成30年度版	日本放送協会	点字	3	3
14	6月	NHK放送番組時刻表 平成30年度版	日本放送協会	デージー	1	1
15	6月	お元気ですか 第182号	横浜市社会福祉協議会	点字	1	1
16	6月	お元気ですか 第182号	横浜市社会福祉協議会	一般CD	1	1
17	6月	ちょうどいいくらいのしあわせ	浄土真宗本願寺派仏教婦人会総連盟	点字	1	1
18	6月	ちょうどいいくらいのしあわせ	浄土真宗本願寺派仏教婦人会総連盟	デージー	1	2
19	6月	さわって読む図録 道成寺縁起	和歌山県立博物館	点字	1	0
20	7月	第86回 平成28年度全国盲学校弁論大会弁論集	毎日新聞社 点字毎日	点字	1	1
21	7月	京都国立近代美術館 点字パンフレット	京都国立近代美術館	点字	1	0
22	7月	歌集『音風景』	並木の里の会	一般CD	1	1
23	9月	点字・拡大広報誌 ふれあい らしんばん 第61号	内閣府政府広報室	点字	1	0
24	9月	音声広報CD 明日への声 Vol.61	内閣府政府広報室	一般CD	1	0
25	9月	お元気ですか 第183号	横浜市社会福祉協議会	点字	1	1
26	9月	お元気ですか 第183号	横浜市社会福祉協議会	一般CD	1	2
27	10月	点字・大活字広報誌 ふれあい らしんばん 第62号	内閣府政府広報室	点字	1	1
28	10月	音声広報CD 明日への声 Vol.62	内閣府政府広報室	一般CD	1	3
29	11月	平成29年度 食料・農業・農村白書	農林水産省	デージー	1	0
30	11月	オーディオドラマ 日本の名作	エフエム戸塚	一般CD	1	3
31	11月	オーディオドラマ 海外の名作	エフエム戸塚	一般CD	1	3
32	12月	点字・大活字広報誌 ふれあい らしんばん 第63号	内閣府政府広報室	点字	1	0
33	12月	音声広報CD 明日への声 Vol.63	内閣府政府広報室	一般CD	1	1
34	12月	私たちの税金 平成30年度版	国税庁	点字	1	0
35	12月	私たちの税金 平成30年度版	国税庁	デージー	1	0
36	12月	障害福祉のあんない 2018	横浜市	点字	1	0
37	12月	障害福祉のあんない 2018	横浜市	デージー	1	0
38	12月	ハマの台所事情 概要版 平成30年度	横浜市	点字	1	0
39	12月	ハマの台所事情 概要版 平成30年度	横浜市	デージー	1	0
40	12月	お元気ですか 第184号	横浜市社会福祉協議会	点字	1	0
41	12月	お元気ですか 第184号	横浜市社会福祉協議会	一般CD	1	1
42	1月	平成29年度 障害者施策の概況	内閣府	点字	1	1
43	1月	わたしたちの神奈川県 平成30年度	神奈川県	点字	1	1

44	2月	点字・大活字広報誌 ふれあい らしんばん 第64号	内閣府政府広報室	点字	1	1
45	2月	音声広報CD 明日への声 Vol.64	内閣府政府広報室	一般CD	1	2
46	2月	東京2020 パラリンピックを楽しもう!	桜雲会	点字	1	1
47	3月	お元気ですか 第185号	横浜市社会福祉協議会	点字	1	1
48	3月	お元気ですか 第185号	横浜市社会福祉協議会	一般CD	1	2
49	3月	出会い、ふれあい、心の輪 平成30年度入賞作品集	内閣府	点字	1	2
合計						55

(4) 個別サービスの状況

No.	内 容		件 数	数 量
1	点 訳		106	11,070頁
2	点字コピー	「サピエ」データ	89	29,021頁
		データ持込	79	7,544頁
3	対 面	音 訳	132	252時間
4	吹込音訳	カセットテープ	0	0時間
		デイジーCD	26	243時間
5	テ ー プ コ ピ ー		0	0時間
6	デ イ ジ ー コ ピ ー		144	1,412時間
7	触 図 コ ピ ー		1	18枚
計			577	

(5) オーディオラウンジの利用状況

延利用者数 85人

指導訓練事業

初期相談には、ピアカウンセリングを取り入れ、視覚障害者とその家族等の心のケアを行いました。多種多様な初期相談に対応し、県内全域に及ぶ訪問が前提となる各種訓練を行いました。とりわけ、医療機関との連携を深め、眼科医からの依頼に応じ患者を対象とする相談会に複数回、出向きました。

また、点字に係わる講習会や懇談会を開催し、視覚障害者が点字に触れ合う機会を創出したり視覚障害児やその保護者同士の交流を目的に各種イベントを実施しました。

さらに、神奈川県視覚障害者生活技術研究協議会の事務局として県内の視覚障害者（児）を対象に専門性の高いケアを行っている加盟各施設と連携し、より効果的な支援を行うよう努めました。

1 相談対応および訓練

I T化の流れや、高齢化に伴う日常生活動作等、さまざまな相談内容に応えるよう努めました。白杖の他、録音図書再生機等、試用のための貸出しを行い、視覚障害者の生活に有用な製品の普及に努めました。視覚障害者を雇用する企業等からの相談にも応じ、職場内で視覚障害者の移動支援等も行いました。

また、パソコン、タブレット端末、スマートフォンなどの操作法を学びたいとの希望に応じて、神奈川県視覚障害者援助赤十字奉仕団パソコンサポートボランティアの協力を得ながら、個々のニーズに応えました。

(1) 相談および訓練の内容

2,496 件 1,541 人（延べ）

ア 相談

日常生活全般について	380 件	272 人
白杖・歩行相談	550 件	350 人
パソコン相談（ボランティア対応を除く）	109 件	73 人
点字相談	78 件	56 人
録音図書相談	173 件	130 人
視覚障害者用機器の相談	145 件	110 人
サピエ代行	0 件	0 人
幼児相談	19 件	10 人
就労支援・相談	20 件	19 人
用具貸出	4 件	3 人
センター紹介	115 件	107 人
こころのケア	54 件	46 人
クラブ関係の相談	32 件	32 人
スポーツ相談	5 件	4 人
スポーツ利用支援	5 件	5 人

小 計 1,689 件 1,217 人

イ 指導訓練

日常生活指導	50 件	18 人
白杖・歩行訓練	256 件	74 人
パソコン訓練（ボランティア対応を除く）	10 件	10 人
点字訓練	211 件	33 人
読書機器操作訓練	47 件	34 人
視覚障害者用機器取扱訓練	4 件	4 人
幼児（訓練）	2 件	2 人
コミュニケーション訓練	169 件	96 人
その他	58 件	53 人
小 計	807 件	324 人

(2) 月別相談・訓練件数 (件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	172	172	160	157	149	132	136	153	111	185	156	197	1,880

(3) 対象種別（実人数）

視覚障害者	707人
晴眼者	118人
計	825人

(4) 対応種別

電話によるもの	882件	502人	（視覚障害者 425人	晴眼者 77人）	100時間28分
訪問によるもの	335件	84人	（視覚障害者 84人	晴眼者 0人）	
来所によるもの	663件	327人	（視覚障害者 312人	晴眼者 15人）	
計	1,880件	913人	（視覚障害者 821人	晴眼者 92人）	

(5) 障害等級別 (人)

等級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	手帳無	不明	合計
人数	85	109	12	10	18	4	48	421	707

(6) 年代別 (人)

年齢	0～5	～10	～20	～30	～40	～50	～60	～70	71～	不明	合計
人数	3	2	4	11	17	26	36	49	78	481	707

(7) 疾病内訳

疾 病	人数	疾 病	人数
網膜色素変性症	82	小眼球	0
緑内障	64	網脈絡膜萎縮症	3
白内障	35	白子症	0
糖尿病網膜症	23	角膜軟化症	0
黄斑部変性症	13	眼球ろう	1
視神経委縮	4	角膜白斑	1
葡萄膜炎	4	硝子体混濁	0
網膜剥離	13	網膜牙細胞腫	1
視神経炎	2	病名不明 他	459
未熟児網膜症	2	合 計	707

(8) 地域別

(人)

地 域 名	人数	地 域 名	人数	地 域 名	人数	地 域 名	人数
横浜市	178	(戸 塚 区)	18	(緑 区)	0	海老名市	5
(鶴 見 区)	9	(栄 区)	6	指定都市計	192	座間市	1
(神奈川区)	11	(泉 区)	16	横須賀市	4	南足柄市	1
(西 区)	5	(瀬谷区)	12	中核市計	4	綾瀬市	4
(中 区)	5	川崎市	1	平塚市	5	指定都市・中核市 を除く市計	63
(南 区)	7	(川崎区)	1	鎌倉市	4	三浦郡	1
(港南区)	5	(幸 区)	0	藤沢市	15	高座郡	3
(保土ヶ谷区)	10	(中原区)	0	小田原市	2	中 郡	5
(旭 区)	21	(高津区)	0	茅ヶ崎市	2	足柄上郡	1
(磯子区)	7	(宮前区)	0	逗子市	4	足柄下郡	2
(金沢区)	5	(多摩区)	0	三浦市	3	愛甲郡	0
(港北区)	12	(麻生区)	0	秦野市	2	郡部計	12
(緑 区)	12	相模原市	13	厚木市	4	※不明他	436
(青葉区)	9	(南 区)	6	大和市	9	合 計	707
(都筑区)	8	(中央区)	7	伊勢原市	2		

2 視覚障害児指導および保護者支援

特別支援学校の教員や視覚障害児の保護者等と連携しながら、地域を超えて交流と情報交換の場を提供しました。

(1) キッズルームの開放日の利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	2	2	2	7	2	1	1	2	2	4	3	3	31
延人数	38	65	32	96	73	8	3	21	62	43	30	35	506

(2) キッズあそVIVA!

視覚障害児とその家族に遊びの場や交流の場を提供しました。

No.	実施月日	内 容	参加人数
1	12月8日	キッズクリスマス会	21
2	3月16日	「子どものアトリエ (横浜美術館)」造形学習	28
合 計			49

3 コミュニケーション指導

(1) 点字個別指導

件 数：14件 222回

※ 内容に応じて、担当職員が直接指導するか、または、神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団に依頼。

(2) パソコンサポート

内 容：パソコン操作について、利用者のニーズに合わせて、マンツーマンでサポートを行う。

日 程：毎週水曜日の終日及び日曜日の午後に実施

利 用 者：687人（延べ）

サポートボランティア：809人（延べ）

※ 神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団の活動として実施。

4 教養講座

No.	名 称	期 日	回数	受講者数	会 場
1	骨盤調整教室	10月16日	1	12	ライトセンター
2	ボクサイズ健康体験教室	12月9日	1	14	
3	護身術教室	12月22日	1	16	
計			3	42	

5 技術講習会

No.	名 称	期 日	回数	受講者数	会 場
1	点字に再チャレンジ	6月12日	2	6	ライトセンター
2	会食チャレンジ講座	6月16日	1	6	
		1月24日	1	2	
3	ドコモ・スマートフォン講座	9月1日	2	57	
		2月21日	2	26	
4	肉料理講習会	10月18日	1	11	
5	レトルト食品料理講習会	2月13日	1	17	
計			10	125	

6 在宅援助活動

件 数：127件

内 容：視覚障害者の自宅等に出向き、ご本人が必要とするさまざまな支援を行う。

代読・代筆 101件 衣類や書類の整理等 54件

パソコンサポート 10件 その他 43件

※ 神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団の活動として実施。

7 デジタル機器個別相談会

I T機器の基本操作練習、興味のある機器の操作体験および相談会を行いました。

No.	実施月日	参加人数	No.	実施月日	参加人数
1	4月12日	5	7	10月11日	1
2	5月10日	3	8	11月8日	2
3	6月14日	6	9	12月13日	1
4	7月12日	5	10	1月10日	1
5	8月9日	2	11	2月14日	3
6	9月13日	3	12	3月14日	3
合 計					35

8 機器展示会、各種相談会の実施

No.	名 称	期 日	来場者数	会 場
1	かなエール	10月7日	38	逗子市文化プラザ市民交流センター
		3月3日	21	おだわら市民交流センターUMEC0
2	眼科スタッフ対象研修	4月7日	50	横須賀中央眼科
3	患者相談・座談会	6月28日	12	横浜市立みなと赤十字病院
		2月28日	8	
4	患者相談会	8月25日	11	かじもと眼科（横須賀市）
5	介護者グループ相談会	10月30日	13	戸塚区旗宿地域ケアプラザ
6	湯河原町社協出張相談会	11月15日	2	湯河原町立図書館
7	ライトセンター利用相談会	3月12日	7	横浜市立盲特別支援学校
8	献血ルームスタッフ対象研修	3月20日	16	横浜駅東口クロスポート献血ルーム
		3月27日	15	横浜Leaf献血ルーム
		3月29日	14	川崎ルフロン献血ルーム
計			207	

9 利用者交流広場の開催

予約なしでお茶などを飲みながら、利用者同士が話をするきっかけづくりとして、憩いの場を提供しました。

No.	名 称	期 日	来場者数	内 容
1	スマホ・タブレット懇談会	7月7日	18	スマホ愛用者とこれから利用しようとしている方々が集う意見交換の場
	点字ふれあい懇談会	10月6日	16	点字を学ばれたあるいは学ばれている利用者同士の懇談会
	外出についての懇談会	3月9日	18	外出するときの心がけや経験談など利用者同士の情報交換
2	ライトセンターサロン	4月18日	10	フリートーク等、参加者同士の情報交換
		5月16日	8	
		6月20日	4	
		7月18日	15	
		8月15日	45	
		9月19日	14	
		10月17日	8	
		11月21日	15	
		12月19日	12	
		1月16日	15	
		2月20日	11	
	3月20日	14		
計			223	

10 専門研修の受入

No.	名称および受講対象者数	期 日	会 場
1	平成30年度 国立特別支援教育総合研究所 第三期 特別支援教育専門研修 実地研修 視覚障害教育専修プログラム 特別支援学校教諭 12人	2月28日	ライトセンター

11 他団体への事業協力

No.	事業協力内容並びに主催団体	期 日	会 場
1	【事業名称及びその概要】 「アイテック2018」（生活用具を体験しよう） 入場者数 67人 視覚障害者の枠を超えた肢体不自由者向け福祉機器など生活用具等の紹介 【主催団体】 ひよこ教室OB・OGの会（通称 ひよこの会） 【技術協力】 横浜市総合リハビリテーションセンター	6月3日	ライトセンター
2	【事業名称及びその概要】 「夏のレクリエーション」 入場者数 94人 視覚に障害がある子どもらを対象とした夏のお遊び会 【主催団体】 ひよこ教室OB・OGの会（通称 つばさの会）	7月29日	

スポーツ振興事業

本年度は、施設の利用促進を図るため、利用者の利便性に配慮した対応を心掛けました。「水泳教室」や「アクアビクス教室」、「忍者EX」など利用者ニーズに応え継続開催した他、定期開催のスポーツ教室が休みとなる夏季期間に複数回、各年齢層を対象に体験教室等を開催しました。なお、視覚障害児（者）やその家族がいっしょに楽しめるよう「プールファミリー&フレンドデー」と銘打ちプールを引き続き開放しました。

さらに地域にお住いの視覚障害者にスポーツを紹介する機会を設けました。

1 登録状況

視覚障害者の本年度の新規登録者は、63人（前年度 81人）でした。

全登録者を地域別に見ると、ライトセンターの所在地が横浜市であることから、横浜市在住者が330人（61.3%）と半数を超えています。

年齢別では71歳以上が一番多く、41歳以上の割合が全体の71.9%を占めています。

(1) 登録者数

※（ ）内は本年度登録者を表す。

内訳	視覚障害者 (手帳 有)	視覚障害者 (手帳 無)	他障害者	合 計
登 録 者 数	538(63)	21(3)	63(12)	622(78)

(2) 視覚障害者地域別

地 域 名	人数	地 域 名	人数	地 域 名	人数	地 域 名	人数
横浜市	330	(戸 塚 区)	21	(緑 区)	5	海老名市	8
(鶴 見 区)	10	(栄 区)	11	指定都市計	374	座 間 市	12
(神 奈 川 区)	23	(泉 区)	25	横 須 賀 市	5	南 足 柄 市	1
(西 区)	12	(瀬 谷 区)	19	中核市計	5	綾 瀬 市	6
(中 区)	17	川崎市	23	平 塚 市	12	指定都市・中核市 を除く市計	143
(南 区)	12	(川 崎 区)	4	鎌 倉 市	7	三 浦 郡	1
(港 南 区)	13	(幸 区)	2	藤 沢 市	31	高 座 郡	5
(保 土 ヶ 谷 区)	22	(中 原 区)	4	小 田 原 市	3	中 郡	1
(旭 区)	72	(高 津 区)	3	茅 ヶ 崎 市	10	足 柄 上 郡	4
(磯 子 区)	7	(宮 前 区)	2	逗 子 市	2	足 柄 下 郡	1
(金 沢 区)	8	(多 摩 区)	7	三 浦 市	1	足 柄 下 郡	1
(港 北 区)	22	(麻 生 区)	1	秦 野 市	4	愛 甲 郡	1
(緑 区)	20	相模原市	21	厚 木 市	19	郡部計	13
(青 葉 区)	9	(南 区)	6	大 和 市	20	県外	3
(都 筑 区)	7	(中 央 区)	10	伊 勢 原 市	7	合 計	538

(3) 視覚障害者年代別

年 齢	0～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51～60	61～70	71以上	合 計
人 数	31	47	31	42	63	94	102	128	538
構成比 (%)	5.8	8.7	5.7	7.8	11.7	17.5	19.0	23.8	100.0

2 利用状況

年間利用者数は19,834人（前年度 18,910人）、1日の平均利用者数は70.3人、そのうち視覚障害者の利用は10,770人（前年度 9,856人）、1日平均38.2人でした。

(1) 月別利用者数

※下段は対前年度比

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
稼働日数	23	23	25	24	25	23	25	22	22	22	23	25	282
1日平均利用者数	65.4	62.2	97.6	59.0	44.8	63.3	60.4	169.9	59.4	57.6	52.5	57.4	70.3
視覚障害者	956	897	1,275	886	697	863	871	1,178	801	743	724	879	10,770 109.3%
他障害者	63	68	79	61	84	68	114	69	66	53	76	74	875
介助者他	485	466	1,086	468	340	526	526	2,491	439	471	408	483	8,189
計	1,504	1,431	2,440	1,415	1,121	1,457	1,511	3,738	1,306	1,267	1,208	1,436	19,834 104.9%

(2) 施設別月別利用者数

※上段は全利用者数、下段は視覚障害者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
体育館	667	550	1,505	559	318	701	613	1,794	554	596	451	631	8,939
	364	279	644	302	152	342	249	641	286	250	204	298	4,011
クライミング ウォール	18	20	21	12	14	36	20	80	17	17	22	14	291
	11	14	15	6	8	17	13	14	12	10	15	10	145
プール	368	382	448	438	392	364	432	461	350	307	345	376	4,663
	282	290	306	307	284	270	331	254	254	242	244	281	3,345
卓球室	193	224	210	191	171	159	190	241	172	138	164	186	2,239
	112	124	125	114	92	86	113	100	95	77	90	107	1,235
トレーニング室	202	205	199	177	192	183	194	267	176	178	199	209	2,381
	154	160	144	131	140	136	128	132	133	138	154	165	1,715
ジョギングコース	34	34	23	13	17	14	27	224	26	23	20	20	475
	27	30	20	12	14	12	24	24	21	19	17	18	238
グラウンド	22	16	34	25	17	0	35	671	11	8	7	0	846
	6	0	21	14	7	0	13	13	0	7	0	0	81
計	1,504	1,431	2,440	1,415	1,121	1,457	1,511	3,738	1,306	1,267	1,208	1,436	19,834
	956	897	1,275	886	697	863	871	1,178	801	743	724	879	10,770

3 スポーツ教室等

視覚障害者の健康増進を図るため、水泳や肩こり腰痛ケアなど、各種スポーツや健康体操教室などを実施しました。

(1) 体育館での教室等

No.	名 称	期 日・期 間	回数	人数
1	忍者EX (体育館・軽運動)	4月～3月 (第1・3火曜)	19	610
2	肩こり腰痛ケア体操教室	7/3 8/7	2	57
3	わくわくキッズクライミング (共催)	4月～3月 (土曜不定期)	12	137
計			33	804

(2) プールでの教室等

No.	名 称	期 日・期 間	回数	人数
1	水泳教室	4月～3月 (第2・4火曜)	19	373
2	夏季 小中学生・高校生対象水泳教室	7/26～27	2	28
3	スイムワンポイントレッスン	4月～6月 (第3・4水曜)	5	10
		9月～3月 (第3水曜・木曜)	13	31
4	アクアビクス教室	4月～3月 (第2・4金曜)	16	285
5	夏季 アクアビクス教室	7/13 8/24	2	38
6	健康安全教室「着衣泳法を学ぶ」	7/24	1	14
7	ファミリー&フレンドデー	4月～3月 (毎日曜)	15	52
計			73	831

4 レッツ!エンジョイスポーツ

11回 68人 (介助者他 128人)

No.	名 称	場 所	期 日	人数	備 考
1	ユニカール	体育館	4/14	12	介助者 11
2	フライングディスク	体育館	5/12	10	介助者 14
3	ヨガピラティス	体育館	6/2	9	介助者 7
4	スティックボール	体育館	7/14	7	介助者 12
5	フリークライミング	体育館	9/8	2	介助者 12
6	グラウンドゴルフ	グラウンド	10/13	10	介助者 8
7	ガラッキー	体育館	11/17	2	介助者 11
8	フライングディスク	体育館	12/8	5	介助者 13
9	スルーネットピンポン	体育館	1/12	5	介助者 19
10	空き缶ボウリング	体育館	2/9	1	介助者 7
11	ヨガピラティス	体育館	3/9	5	介助者 14
計				68	128

※ 神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団の活動として実施

5 スポーツ競技会

「サウンドテーブルテニス大会」

期 日：1月27日（日）

内 容：昨年同様、通常の勝ち上がりトーナメント戦とは別に会場ごと、敗者同士を対象にトーナメント戦を行い、全ての参加選手が複数回、試合を楽しめるよう工夫し大会を盛り上げました。

参加者：110人

6 スポーツ大会への協力

当センターは、平成30年度も視覚障害者対象のスポーツ競技会をさまざまな形で支援しました。特に、フロアバレーボール大会については、神奈川県フロアバレーボール協会と共催し、神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団の協力のもと、神奈川県立産業技術短期大学校並びに神奈川県立二俣川看護福祉高等学校の体育館を借用し実施しました。

No.	団 体 名（主催者）	大 会 名
1	社会福祉法人光友会 太陽の家（後援）	第33回 藤沢市長杯争奪 サウンドテーブルテニス大会
2	神奈川県フロアバレーボール協会（共催）	第38回 神奈川県フロアバレーボール大会
		第19回 神奈川県レディース&シニアバレーボール大会
		第32回 フロアバレーボール神奈川リーグ
3	日本フロアバレーボール連盟（共催）	第8回 J F V Aクラブ日本一決定戦

7 地域スポーツ振興

地域に出向いて、各地で活動するボランティア等に視覚障害者向けスポーツを紹介するなど県民や視覚障害者にスポーツを楽しんでいただく機会を創出しました。

No.	期 日	行事名称等	実施会場
1	5月19日（土）	ノルディックウォーキング交流会 ～視覚障害者を対象に実施した日産 スタジアム周辺のウォーキング～	参加者 11名 日産スタジアム周辺（横浜市）
2	6月2日（土）	ヨット乗船体験教室 ～視覚障害者を対象に実施したハン ザクラスの小型ヨットの乗船体験～	参加者 24名 江の島ヨットハーバー（藤沢市）
3	8月25日（日）	患者相談会 ～相談会とともに実施した視覚障害 者向けスポーツの体験～	参加者 11名 かじもと眼科（横須賀市）
4	10月20日（土）	ほかほかふれあいフェスタ2018 ～視覚障害者向けスポーツの紹介～	参加者 278名 相模原市あじさい会館
5	10月28日（日）	小田原市障害者レクリエーション大会 ～視覚障害者を含む身体障害者向け スポーツの紹介～	参加者 100名 神奈川県立西湘地区体育センター

*移動ライトセンターなど他のアウトリーチ事業と併せて実施。

ボランティア育成事業

本年度も、「視覚障害援助ボランティア養成体系」に基づき、ライトセンターや地域を拠点としてボランティア活動を志す人々を対象に、点訳・録音・誘導・拡大写本・スポーツ&レクリエーションボランティア講座等の各種講座を実施しました。

また、各地域のボランティアグループが実施する各種講座および勉強会・研修会に、担当職員並びに神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団員を派遣する等の協力を行い、ボランティア活動の技術向上に努めました。

なお、「できること」を「できる範囲で」、気軽にライトセンターでボランティア活動ができる「ライトボランティア」についても、イベントやクラブ活動のサポートなどを行いました。

1 ボランティア養成講座

(1) 各種ボランティア養成講座

No.	講座名	講座数	1講座の回数	講座総回数	修了者数	神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団指導員延数
1	ボランティア入門講座	5	4	20	120	5
2	点訳講座	1	18	18	8	-
3	録音講座（基礎）	1	10	10	8	10
4	録音講座（応用）	1	16	16	8	16
5	誘導法講座	2	7	14	25	22
6	拡大写本講座	1	14	14	10	26
7	スポーツ&レクリエーションボランティア講座	2	6	12	17	20
8	在宅者援助講座	1	6	6	9	6
9	デジタル録音図書編集講座	1	6	6	7	6
10	ITサポートボランティア講座	1	8	8	3	7
11	点訳図書校正講座	1	5	5	11	-
12	視覚障害者点字指導法講座	1	5	5	5	-
13	特殊点訳講座（英語）	1	8	8	11	-
14	指導者養成講座	1	8	8	34	-
計		20	121	150	276	118

- ・点訳技術審査合格者 25人
- ・録音技術審査合格者 8人
- ・点訳図書校正技術審査合格者 10人

2 ボランティア研修

(1) 各種技術研修

No.	会 合 名	回 数	内 容	参加者数
1	点訳勉強会	4	「点訳のてびき」に基づく学習等	357
2	点訳勉強会（地域）	6	「点訳のてびき」に基づく学習等	274
3	点訳図書校正技術者勉強会	1	点訳校正現場における現状と課題	93
4	指導技術研究会（点訳）	2	資料を点訳する（点訳実技）	24
5	指導技術研究会（録音）	1	資料をよむ～音声訳実技を中心に	16
6	指導技術研究会（誘導）	4	指導技術法および教材研究他	42
7	録音勉強会	1	「その先の、活動へ。」～最近の情報提供環境について	31
8	拡大写本ボランティア勉強会	1	社会で活躍している視覚障害者の方のお話	44
9	録音技術認定者勉強会	11	活動経験別ブラッシュアップ・モニターについて	119
10	蔵書点訳技術者勉強会	1	点訳実技指導	18
11	ボランティア勉強会	1	金メダルよりも大切なこと	63
12	作業ボランティア実習	1	録音雑誌の発送、返却作業等の実習	4
	計	34	計	1,085

3 ボランティア団体等の指導育成

(1) 奉仕団協力

No.	奉 仕 団 名	内 容	回数
1	秦野市録音赤十字奉仕団	総会	1
2	秦野市誘導赤十字奉仕団	総会	1
3	秦野市点訳赤十字奉仕団	総会	1
4	神奈川県拡大写本連絡協議会	総会・委員会	1
5	秦野市社会福祉協議会	点訳ボランティア講座	1
6	神奈川県録音奉仕会連絡協議会	総会・委員会	1
7	茅ヶ崎誘導グループ 草笛	ボランティア大学共通講座	1
8	綾瀬市録音赤十字奉仕団 コスモスの会	音声訳勉強会	2
9	神奈川DAISY研究会	視覚障害者録音図書作成に関する著作権について	1
10	相模原ボランティア協会	視覚障害者との接し方	1
11	綾瀬市録音赤十字奉仕団 コスモスの会	視覚障害者の立場から	1
12	秦野市社会福祉協議会	録音ボランティア講座	1
13	神奈川DAISY研究会	テキストデージー作成実習勉強会	1
14	伊勢原市点訳赤十字奉仕団	視覚障がい者の誘導について学ぶ	1
15	青葉区朗読・録音奉仕会「かもめ」	音声訳ボランティア勉強会	1
16	秦野市誘導赤十字奉仕団	利用者の思いに寄り添って活動するための心得について	1
17	厚木市録音赤十字奉仕団	録音勉強会	1
18	海老名市誘導ボランティア虹の会	利用者との交流会のレクリエーションについて	1
19	金沢区社会福祉協議会	視覚障がい者誘導ボランティア入門講座	5
20	点訳グループ・グループあい	小中学校における視覚障害者への接し方指導について	1
21	秦野市録音赤十字奉仕団	ボイストレーニングについて	1

22	厚木市点訳赤十字奉仕団	視覚障害者への理解	1
23	金沢区社会福祉協議会	音声訳ボランティア入門講座	8
24	茅ヶ崎録音奉仕会	解りやすい読み方とは	1
25	中区社会福祉協議会	音声訳技術の基礎講座	3
26	神奈川県録音奉仕団（会）連絡協議会	著作権について	1
27	横浜市音声訳ボランティアグループ連絡会	音声訳について・視覚障害者の生活	1
28	川崎授産学園	視覚障害者への接し方・誘導法について	1
29	にのみや声の広報	音声訳勉強会	1
30	大和市録音奉仕会	音声訳勉強会	1
計			44

(2) 点訳図書製作ボランティアグループ代表者会議

日 時：6月5日（火）13:30～15:30

会 場：ライトセンター

内 容：点訳図書の製作について

参加者：30人

(3) 神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団との合同協議会

日 時：2月16日（土）10:30～12:00

会 場：神奈川県ライトセンター

内 容：平成30年度ライトセンター事業および平成31年度事業の概要、
奉仕団活動の概要

参加者：35人

(4) 県内ボランティアグループの状況

ライトセンターを拠点とする「神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団」の登録状況
および来所活動状況は次のとおりです。なお、活動内容等については別途記載し
ています。

ア	登録総数	698人（実人数）
	〈内訳〉 点訳部会	169人
	録音部会	184人
	レクリエーション部会	66人
	誘導部会	131人
	拡大写本部会	77人
	在宅者援助部会	64人
	その他（事務作業等）	95人
	計	786人（※複数の部会で活動する者を含む。）

イ 月別の来所ボランティア状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
活動日数	24	23	26	25	26	25	26
活動人数	2,293	2,251	2,445	2,227	1,907	2,279	2,446

月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平成29年度
活動日数	24	23	24	24	26	296	297
活動人数	2,504	2,040	2,103	2,197	2,360	27,052	27,125

ウ 県内視覚障害援助関係ボランティアグループ一覧

(注：録・拡 は各連絡協議会に加盟していることを表す。)

- [1] 神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団 録 拡
(点訳部会・録音部会・誘導部会・レクリエーション部会・拡大写本部会・在宅者援助部会)
- [2] 鶴見ブラインドメイト「ワルツ」(点訳・録音・誘導・拡大) 拡
- [3] 金沢こだまの会(点訳・録音・誘導・拡大) 拡
- [4] KAMEの会(中区・録音・誘導)
- [5] 発泡印刷やまゆりの会
- [6] 横浜六点の会
- [7] ひよっ子(神奈川区)
- [8] 点訳グループもなみ(中区)
- [9] 点訳グループ「もみじ」(南区)
- [10] オカト・ファミリエ(保土ヶ谷区・点訳)
- [11] 保土ヶ谷区点訳サークル「虹」
- [12] 綿の実の会(旭区・点訳)
- [13] 横浜点訳グループ「はまかぜ」(戸塚区)
- [14] 旭区点訳ボランティアてんとうむし
- [15] 緑区点訳グループ「なずな」
- [16] アイの会(瀬谷区・点訳)
- [17] 点訳グループ野菊(栄区)
- [18] 点訳グループ「つくし」(青葉区)
- [19] 点字グループ芽の字会(高津区)
- [20] 里の芽会(多摩区・点訳)
- [21] 相模原市点訳赤十字奉仕団
- [22] 津久井点灯むしの会(点訳・相模原市緑区)
- [23] 横須賀市点訳奉仕会
- [24] 平塚点訳赤十字奉仕団 拡
- [25] 鎌倉市点訳赤十字奉仕団
- [26] 藤沢市点訳奉仕会
- [27] 小田原点訳赤十字奉仕団
- [28] 茅ヶ崎市点訳赤十字奉仕団
- [29] 逗子市点訳奉仕会

- [30] 秦野市点訳赤十字奉仕団
- [31] 厚木市点訳赤十字奉仕団
- [32] 大和市点訳赤十字奉仕団
- [33] 伊勢原市点訳赤十字奉仕団
- [34] 海老名市点訳グループ みのりの会
- [35] 座間市点訳サークル あかり会
- [36] 点訳グループきさらぎ会 (綾瀬市)
- [37] 葉山点訳の会
- [38] 寒川町点訳奉仕グループ「グループあい」
- [39] 点字サークル はこね
- [40] 愛川町点訳友の会
- [41] 横浜音声訳グループ「やまびこ」
- [42] VOICE神奈川 (神奈川区・録音)
- [43] かざぐるまの会 (西区・録音)
- [44] 南区ボランティアグループ“ピノキオ”
- [45] 保土ヶ谷録音グループ「はし」
- [46] 磯子区録音ボランティア アマリリスの会
- [47] 港北録音グループ
- [48] 音声訳グループ「戸塚朗読会」
- [49] NPO法人デイジー横浜 (戸塚区・録音)
- [50] 港南音訳ボランティアいとでんわ
- [51] 朗読・録音ボランティアなみの会 (旭区)
- [52] 録音グループ エコー (旭区)
- [53] 朗読・録音グループ「みどり」 (緑区)
- [54] 音声訳グループつくしの会 (瀬谷区)
- [55] 音声訳ボランティアCOSMOS (栄区)
- [56] 音声訳ボランティア いずみ (泉区)
- [57] 朗読・録音奉仕会「かもめ」 (青葉区)
- [58] つづき音声訳グループ「あかり」 (都筑区)
- [59] 水車の会 (川崎市) 録
- [60] 朗読ボランティアグループ かざぐるま (中原区)
- [61] 相模原市録音奉仕会ひばり 録
- [62] 録音奉仕会「かつら」 (相模原市緑区)
- [63] 横須賀市音訳ボランティア はまゆうの会 録
- [64] 平塚音訳赤十字奉仕団
- [65] 鎌倉朗読・録音奉仕会
- [66] 藤沢市録音奉仕会
- [67] 小田原朗読ボランティア もくせい会
- [68] 小田原録音奉仕会 録
- [69] 茅ヶ崎録音奉仕会
- [70] 茅ヶ崎録音ボランティア なかま
- [71] 録音ボランティアグループ やまばとの会 (逗子市)
- [72] 秦野市録音赤十字奉仕団 ひまわり 録
- [73] 厚木市録音赤十字奉仕団 あひるの会 録
- [74] 朗読ボランティア 糸の会 (厚木市)
- [75] 大和市録音奉仕会 録

- [76] 伊勢原市立図書館 朗読・録音ボランティア 野の会
- [77] 伊勢原市録音赤十字奉仕団 やまどり 録
- [78] 海老名市音声訳ボランティア 矢ぐるまの会 録
- [79] 座間市録音奉仕グループ 泉の会 録
- [80] 綾瀬市録音赤十字奉仕団 コスモスの会 録
- [81] 音訳の会 葉山やまばと 録
- [82] 録音奉仕 麦笛の会 (寒川町)
- [83] にのみや声の広報
- [84] 二宮町図書館録音ボランティア ハゼの実
- [85] 録音ボランティア うぐいす会 (中井町)
- [86] 録音グループ松朗会 (松田町)
- [87] ふきのとう 録音友の会 (山北町)
- [88] ボランティアグループ「四つ葉」 (開成町)
- [89] 箱根町録音サークル
- [90] 真鶴録音奉仕会
- [91] 湯河原録音奉仕会
- [92] 愛川町録音ボランティアグループ「かえでの会」
- [93] 相模原誘導グループささの会
- [94] 横須賀市視覚障害サポート協会 (誘導)
- [95] 横須賀市ハンドアイズ
- [96] 藤沢市誘導奉仕会サンウォーク
- [97] 茅ヶ崎誘導グループ 草笛
- [98] 秦野市誘導赤十字奉仕団「歩歩の会」
- [99] 厚木市誘導赤十字奉仕団
- [100] 海老名市誘導ボランティア 虹の会
- [101] 拡大写本グループ 赤いくつ (港北区) 拡
- [102] 拡大写本れんげの会 (泉区) 拡
- [103] 拡大写本ボランティアグループ「のあざみ」 (青葉区) 拡
- [104] 拡大写本ルーペの会 (川崎市) 拡
- [105] 拡大写本グループとんぼ (川崎市) 拡
- [106] 相模原市拡大写本赤十字奉仕団 拡
- [107] 藤沢市拡大写本グループ「ひまわり」 拡
- [108] 秦野市拡大写本赤十字奉仕団 拡
- [109] 伊勢原市拡大写本赤十字奉仕団 拡
- [110] 拡大写本サークル「つばさ」 (座間市) 拡
- [111] 綾瀬市拡大写本奉仕会 ほたるの会 (綾瀬市) 拡

録	神奈川県録音奉仕団 (会) 連絡協議会加盟団体	13団体
拡	神奈川県拡大写本連絡協議会加盟団体 (赤十字奉仕団 20団)	15団体

4 ライトボランティアの養成・活動

登録者数 81人

活動内容 ライトセンターサロン、クラブ活動サポート、施設公開等

活動回数および人数 38回 計124人

普及啓発事業

本年度も、当センター実施の「視覚障害理解のための福祉教室」の他、他団体等が実施する「福祉教室」への協力を行いました。また、地域住民や一般県民にライトセンター事業を理解していただく機会として施設公開『ライトセンターフェスティバル&「あい・あい」ひろば2018』を神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団と共催し多くの来所者を得ました。

1 広報活動

(1) 機関紙「ライトセンターだより」の発行

点字版・録音版・拡大文字版は利用登録者に、墨字版は県内奉仕団および関係機関に配布しました。

配布部数	点字版	3,531部
	録音版	9,072部
	墨字版	19,997部（墨字18,600部、拡大文字1,397部）

(2) ホームページによる情報提供

ボランティア養成講座、視覚障害者への各種教室のお知らせ、ライトセンターだより墨字版・点字版の掲載等、ホームページに情報を掲載しました。また、講座の受付もホームページから簡易に行えるよう利便性の向上にも努めました。

(3) メール配信（メルマガ）の運用

各種教室の参加募集や、タイムリーな情報提供の手段として、メール配信（メルマガ）の発行を定期的に行いました。

2 啓発活動

(1) 施設公開『ライトセンターフェスティバル&「あい・あい」ひろば2018』の実施

視覚障害者・晴眼者が共に気軽に来所し楽しんでいただきながら、視覚障害について理解を促進することを目的として施設公開を開催しました。近隣の二俣小学校児童による和太鼓演奏をオープニングに実施し、多くの近隣住民に来所いただきました。その他、見えにくさの体験（ロービジョン体験）、誘導体験、点字や録音の体験等も行い、ライトセンター事業についても理解を得ました。

日 時：11月10日（土）10:00～15:00
参加者：2,086人

(2) ライトセンター音楽祭

日 時：6月9日（土）10:00～15:30
参加者：520人

(3) 移動ライトセンター (計12回 参加者延べ1,271人)

県内各地のイベント等に出向いて、視覚障害者の日常生活用具や各種機器の展示、点字体験、並びにボランティア相談等のライトセンター事業を紹介するとともに、視覚障害について理解を深めることができました。

- 第1回 日 時：4月14日(土) 9:00~14:00
会 場：秋葉台文化体育館(大相撲藤沢場所)
参加者：62人
- 第2回 日 時：7月20日(金)・21日(土) 10:00~17:00
会 場：パシフィコ横浜(ヨコハマ・ヒューマン&テクノラント[®]2018)
参加者：434人
- 第3回 日 時：8月19日(日) 10:00~14:00
会 場：二俣川商店街(フォルテ祭)
参加者：43人
- 第4回 日 時：9月8日(土) 9:30~12:30
会 場：愛川町田代運動公園(ふれあい広場)
参加者：23人
- 第5回 日 時：10月6日(土) 10:00~13:50
会 場：さむかわ中央公園(寒川町ふれあい福祉フェスティバル)
参加者：105人
- 第6回 日 時：10月20日(土) 10:00~15:30
会 場：相模原市立あじさい会館(ほかほかふれあいフェスタ2018)
参加者：278人
- 第7回 日 時：10月21日(日) 10:00~14:00
会 場：綾瀬市オーエンス文化会館(あやせ福祉ふれあいまつり)
参加者：48人
- 第8回 日 時：10月28日(日) 9:00~16:00
会 場：県立西湘地区体育センター(小田原市障がい者レクリエーション大会)
参加者：100人
- 第9回 日 時：11月15日(木) 13:00~16:00
会 場：湯河原町立図書館(出張相談会)
参加者：2人
- 第10回 日 時：2月3日(日) 10:00~14:00
会 場：秦野市保健福祉センター(秦野市保健福祉センターフェスティバル)
参加者：60人

第11回 日 時：2月9日（土）・10日（日）10:00～15:00
会 場：横須賀市立市民活動サポートセンター（のたろんフェア2019）
参加者：100人

第12回 日 時：2月12日（火）13:30～16:00
会 場：鶴見区社会福祉協議会（プレクストーク勉強会）
参加者：16人

- （4）かなエール「視覚障害者向け相談&機器体験会」（再掲）
視覚障害者の「願いを叶える」という意味を込めて、関係機関や企業に呼びかけ、ワンストップサービスを目的に地域に出向いて実施しました。

第1回 日 時：10月7日（日）10:00～14:00
会 場：逗子市文化プラザ市民交流センター
参加者：38人

第2回 日 時：3月3日（日）10:30～14:30
会 場：おだわら市民交流センターUMECO
参加者：21人

3 交歓活動

(1) クラブ活動

No.	クラブ名	人数	活動回数	No.	クラブ名	人数	活動回数
1	英会話	9	月1回	20	悟空(フロアバレー)	10	月1回
2	オカリナ	20	月2回	21	ゴルフ	29	毎土曜
3	カラオケ	16	月2回	22	サウンドテーブルテニス	37	月2回
4	コーラス	27	月3回	23	サウンドテニス	15	月2回
5	コールフェリーチェ	14	月1回	24	自彊術	24	月2回
6	茶道	16	月2回	25	社交ダンス	42	月2回
7	詩吟	10	月3回	26	シンクロ	15	月2回
8	手芸	11	月2回	27	水泳	16	月2回
9	大正琴	12	月2回	28	スキー	93	随時
10	ハーモニカ	24	月2回	29	スルーネットピンポン	23	月2回
11	俳句	22	月1回	30	ソフトエアロビクス	23	月2回
12	パソコン	9	休止中	31	ハッピーリズムダンス	14	月2回
13	料理	19	月1回	32	フォークダンス	21	月1回
14	朗読	6	月2回	33	ブランドニューバスケ	19	月2回
15	ウキウキアクア	19	月2回	34	保健気功体操	37	月2回
16	球技(フロアバレー)	26	月2回	35	マラソン	50	月3回
17	競泳	5	休止中	36	ヨガ	13	月1回
18	クライミング	12	月2回	37	太極拳	11	月2回
19	健康合気道	7	月1回				
計						776	

(2) 交歓行事への協力

No.	名 称	期 日	場 所	参加者
1	カヌー&キャンプ	5月26日~27日	神奈川県・丹沢湖	24名
2	お餅つき	12月9日	ライトセンター	85名
計				109名

4 理解促進活動

(1) 「視覚障害理解のための福祉教室」

対 象	団体数	回 数	人 数
小学校	11校	13回	1,689人
中学校	2校	2回	191人
高等学校	3校	8回	276人
各種専門学校	2校	9回	318人
その他	27団体	33回	735人
計	45団体	65回	3,209人

(2) 小中学校教職員対象福祉教室

日 程：7月26日（木）、8月3日（金）

対 象：小中学校教職員

人 数：32人

(3) 「いつも ここに 安心を」

日赤県支部と共催し、ホテル従業員等のサービス事業所の社員向けに視覚障害について理解を得るための座学や、視覚障害者の誘導體験等を行いました。

日 程：2月26日（火）

件 数：1件

参加者：15人

(4) 夏休みミニ福祉教室

日 程：8月16日（木）

対 象：小中学生および保護者

人 数：62名

5 施設見学

各種団体や個人の見学希望者に対し、施設をより理解してもらうための「施設見学会」を実施しました。

見学者数

各種団体	29件	734人
一般(個人)	16件	39人
合 計	45件	773人

6 日常生活用具の普及

日常生活用具の展示を行いました。用具展示コーナー展示数 130種類

対応者数 視覚障害者 114人、他障害者 0人、その他 61人

その他

1 防災訓練

(1) 第1回防災訓練

日 程：6月13日（水）

内 容：非常放送設備操作説明

非常通報設備ならびに緊急呼び出し設備の取扱い

非常時の放送使用

参加者：全職員スタッフ

(2) 第2回防災訓練

日 程：3月13日（水）

内 容：更新された火災報知設備および非常放送設備の取扱い実技

参加者：全職員スタッフ

2 職員研修

(1) 職場内研修

[1] 救急法短期講習会

日 程：6月13日（水）

参加者：18人

[2] 職員研修会

日 程：11月14日（水）

内 容：健康診断結果を受け自身の健康を振り返る

参加者：健康診断受診職員スタッフ

(2) 職場外研修

[1] 健康保険組合事務担当者向け研修会

日 程：5月29日（火）

参加者：1人

会 場：日本赤十字社本社（東京都）

[2] 視覚障害者向けパソコン操作研修会

日 程：6月1日（金）

参加者：1人

会 場：Apple表参道（東京都）

[3] ハラスメント防止研修会

日 程：6月21日（木）

参加者：2人

会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）

- [4] ソフトウェア管理担当者研修会
日 程：6月28日（木）～29日（金）
参加者：2人
会 場：ライトセンター(WE B)
- [5] 総務・人事・経理ワールド（視察研修）
日 程：7月12日（木）
参加者：1人
会 場：東京ビッグサイト(東京都)
- [6] 赤十字救急法指導員養成講習会
日 程：7月14日（土）～15日（日）
8月18日（土）～19日（日）・22日（水）～24日（金）
9月30日（日）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [7] 第3回新任係長級職員研修会
日 程：7月18日（水）～19日（木）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社東京都支部（東京都）
- [8] 第1回神奈川県内赤十字職員広報研修会
日 程：7月24日（火）
参加者：2人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [9] 苦情解決研修会【基礎編】
日 程：8月1日（水）
参加者：1人
会 場：県社会福祉会館（横浜市）
- [10] ハラスメント防止研修会
日 程：9月5日（水）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [11] 第27回視覚障害リハビリテーション研究発表大会
日 程：9月15日（土）～16日（日）
参加者：2人
会 場：神戸国際展示場（兵庫県）

- [12] 現任係長級職員研修会
日 程：9月26日（水）～27日（木）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [13] 赤十字救急法指導員養成講習
日 程：9月29日（土）～30日（日）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [14] 中堅幹部職員研修
日 程：10月10日（水）～12日（金）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社本社（東京都）
- [15] クレーム対応研修
日 程：10月12日（金）
参加者：2人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [16] 第104回全国図書館大会
日 程：10月20日（土）
参加者：1人
会 場：国立オリンピック記念青少年センター（東京都）
- [17] 平成30年度新任廃棄物管理責任者講習会
日 程：10月24日（水）
参加者：1人
会 場：関内ホール（横浜市）
- [18] 基幹幹部職員養成研修
日 程：10月24日（水）～26日（金）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社本社（東京都）
- [19] 中堅職員研修
日 程：10月25日（木）～26日（金）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）

- [20] 社会福祉事業推進会議・研修会
日 程：10月25日（木）～26日（金）
参加者：2人
会 場：日本赤十字社本社（東京都）
- [21] 図書館総合展
日 程：10月31日（水）
参加者：1人
会 場：パシフィコ横浜（横浜市）
- [22] 第2回日本赤十字社神奈川県支部広報研修会
日 程：11月8日（木）
参加者：2人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [23] ライフプランセミナー
日 程：11月16日（金）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [24] 年金委員・健康保険委員研修会
日 程：11月28日（水）
参加者：1人
会 場：横浜市市民文化会館（横浜市）
- [25] 日本ライトハウス情報文化センター記念講演（聴講）
日 程：11月24日（土）
参加者：2人
会 場：大阪市中心公会堂（大阪府）
- [26] 点字情報端末「ブレイルセンスpolaris」体験会
日 程：12月8日（土）
参加者：1人
会 場：日本点字図書館（東京都）
- [27] 財務会計・資産管理システム講習会
日 程：1月17日（木）・25日（金）
参加者：1人
会 場：SWINGサポートセンター東京事業所セミナールーム（東京都）

- [28] 人事・給与実務担当者研修会
日 程：1月21日（月）～22日（火）
参加者：2人
会 場：日本赤十字社本社（東京都）
- [29] セルフコントロール研修会
日 程：1月30日（水）
参加者：2人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [30] 横浜西年金委員研修会
日 程：2月13日（水）
参加者：1人
会 場：東戸塚教育センター新館（横浜市）
- [31] 救護員対象こころのケア研修
日 程：2月13日（水）
参加者：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
- [32] 「改正著作権法セミナー」・「図書館利用に障害のある人々へのサービス」
研修会
日 程：2月26日（火）
参加者：2人
会 場：日本図書館協会（東京都）
- [33] 赤十字救急法等指導員資格継続研修
日 程：2月27日（水）
参加者：2人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）

3 関係機関・団体との連携および職員研修

(1) 全国視覚障害者情報提供施設協会

[1] 通常総会・施設団体長研修会

日 程：6月14日（木）

参加者：1人

会 場：日本ライトハウス情報文化センター（大阪府）

[2] 2018年度サピエ研修会

日 程：7月5日（木）～6日（金）

参加者：3人

会 場：国立オリンピック記念青少年センター（東京都）

- [3] 第44回全国視覚障害者情報提供施設大会（岐阜大会）
日 程：10月25日（木）～26日（金）
参加者：3人
会 場：じゅうろくプラザ（岐阜県）

- [4] 2018年度点字担当職員研修会
日 程：1月31日（木）
参加者：3人
会 場：国立オリンピック記念青少年センター（東京都）

- (2) 日本盲人社会福祉施設協議会
 - [1] 音声版選挙公報製作研修会
日 程：5月22日（火）
参加者：1人
会 場：TKP品川カンファレンスセンター（東京都）

 - [2] 第66回全国盲人福祉施設大会
日 程：6月21日（木）～22日（金）
参加者：2人
会 場：下関グランドホテル（山口県）

 - [3] 自立支援施設部会研修会
日 程：2月21日（木）～22日（金）
参加者：1人
会 場：名古屋港ポートビル（愛知県）

- (3) 関東地区点字図書館協議会
 - [1] 役員および拡大事務局員会議
日 程：5月25日（金）
参加者：2人
会 場：視覚障害者総合支援センターちば（千葉県）

 - [2] 総会・春期研修会
日 程：7月13日（金）
参加者：3人
会 場：視覚障害者総合支援センターちば（千葉県）

 - [3] 秋期研修会
日 程：9月6日（木）～7日（金）
参加者：2人
会 場：機械振興会館（東京都）

(4) 神奈川県視覚障害者情報提供施設連絡協議会

[1] 総会

日 程：5月29日（火）
参加者：4人
会 場：ライトセンター

[2] 企画・サービス委員会

日 程：6月19日（火）
参加者：2人
会 場：ライトセンター

[3] 第1回研究集会

日 程：10月3日（水）
参加者：3人
会 場：ライトセンター

[4] 第2回研究集会

日 程：2月6日（水）
参加者：7人
会 場：ライトセンター

[5] 点字担当者会議

日 程：3月8日（金）
参加者：3人
会 場：ライトセンター

[6] 録音担当者会議

日 程：2月22日（金）
参加者：1人
会 場：ライトセンター

(5) 神奈川県図書館協会

[1] 第1回研修委員会

日 程：5月18日（金）
参加者：1人
会 場：神奈川県立図書館（横浜市）

[2] 第2回職員研修会

日 程：7月20日（金）
参加者：1人
会 場：国立国会図書館（東京都）

[3] 90周年記念式典・記念講演会

日 程：11月1日（木）

参加者：1人

会 場：パシフィコ横浜会議センター（横浜市）

[4] 第3回職員研修会

日 程：11月1日（木）

参加者：1人

会 場：パシフィコ横浜 アネックスホール 第3会場（横浜市）

[5] 第4回職員研修会

日 程：11月28日（水）

参加者：1人

会 場：神奈川県立図書館（横浜市）

[6] 職員研修会

日 程：1月18日（金）

参加者：1人

会 場：国立映画アーカイブ 本館（東京都）

(6) 国立がん研究センター

[1] 障害のある方への健康医療情報提供のあり方に関する研究打ち合わせ

日 程：5月21日（月）

参加者：2人

会 場：国立がん研究センター（東京都）

[2] 障害のある方への健康医療情報提供のあり方に関する研究打ち合わせ

日 程：6月18日（月）

参加者：2人

会 場：国立がん研究センター（東京都）

[3] 障害のある方への健康医療情報提供のあり方に関する研究打ち合わせ

日 程：7月30日（月）

参加者：2人

会 場：国立がん研究センター（東京都）

[4] 障害のある方への健康医療情報提供のあり方に関する研究打ち合わせ

日 程：10月15日（月）

参加者：2人

会 場：国立がん研究センター（東京都）

[5] 障害のある方への健康医療情報提供のあり方に関する研究打ち合わせ

日 程：12月10日（月）

参加者：2人

会 場：国立がん研究センター（東京都）

[6] 障害のある方への健康医療情報提供のあり方に関する研究ワークショップ

日 程：2月4日（月）

人 数：2人

会 場：国立がん研究センター（東京都）

(7) 神奈川県視覚障害者生活技術研究協議会

[1] 定期総会

日 程：5月23日（水）

参加者：5人

会 場：ライトセンター

[2] 事務連絡会

・第1回

日 程：6月14日（木）

参加者：2人

会 場：ライトセンター

・第2回

日 程：9月20日（木）

参加者：1人

会 場：市立盲特別支援学校（横浜市）

・第3回

日 程：2月21日（木）

参加者：2人

会 場：横浜訓盲院生活訓練センター（横浜市）

[3] 視覚障害乳幼児指導事例検討会

・第1回

日 程：6月27日（水）

参加者：1人

会 場：市立盲特別支援学校（横浜市）

・第2回

日 程：1月29日（火）

参加者：1人

会 場：横浜訓盲学院（横浜市）

[4] コミュニケーション指導事例検討会

・第1回

日 程：8月7日（火）

参加者：2人

会 場：ライトセンター

・第2回

日 程：10月4日（木）

参加者：2人

会 場：七沢自立支援ホーム（厚木市）

・第3回

日 程：1月25日（金）

参加者：1人

会 場：ライトセンター

[5] 歩行指導事例検討会

・第1回

日 程：9月27日（木）

参加者：3人

会 場：市立盲特別支援学校（横浜市）

・第2回

日 程：2月27日（水）

参加者：1人

会 場：川崎市視覚障害者情報文化センター

[6] 日常生活指導事例検討会

・第1回

日 程：7月19日（木）

参加者：3人

会 場：ライトセンター

・第2回

日 程：2月15日（金）

参加者：3人

会 場：ライトセンター

[7] 職員研修会

日 程：11月22日（木）

参加者：4人

会 場：日本盲導犬協会神奈川訓練センター（横浜市）

4 協力

(1) 職員の派遣

[1] 新規採用職員基礎研修会 I

日 程：4月4日（水）・6日（金）

人 数：2人

会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）

内 容：ライトセンター事業説明

[2] 新規採用職員実地研修

日 程：4月19日（木）

人 数：5人

会 場：ライトセンター

内 容：ライトセンター事業説明 他

[3] 日赤地区本部・地区・分区事務委員会議

日 程：4月26日（木）

人 数：1人

会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）

内 容：ライトセンター事業説明 他

[4] ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業 第19期研修生研修

日 程：5月11日（金）

人 数：3人

会 場：ライトセンター

内 容：ライトセンター事業説明 他

[5] 試験専門委員

日 程：5月14日（月）・18日（金）・28日（月）

6月7日（木）、

3月19日（火）

人 数：1人

会 場：人事院・日本点字図書館（東京都）

内 容：国家公務員採用総合試験および一般職試験の点字試験問題検討

[6] TRC-Tタイプ移行検討会議

日 程：6月9日（土）

参加者：1人

会 場：日本点字図書館（東京都）

- [7] 新規採用職員基礎研修会Ⅱ
日 程：6月14日（木）
人 数：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
内 容：ライトセンター事業説明 他
- [8] 赤十字パートナーシップ講座
日 程：6月21日（木）
人 数：2人
会 場：明治学院大学白金キャンパス（東京都）
内 容：「世界市民としての視点：人道、人権、多様な価値の受容」講義
- [9] 2018年度サピエ研修会
日 程：7月5日（木）～6日（金）
人 数：1人
会 場：国立オリンピック記念青少年センター（東京都）
内 容：研修会運営
- [10] 障害福祉支援者研修
日 程：7月10日（火）
人 数：1人
会 場：横浜市総合リハビリテーションセンター（横浜市）
内 容：視覚障害者支援に係わる知識習得のための研修協力
- [11] 富山県赤十字奉仕団研修会創立70周年記念研修会
日 程：7月11日（水）
人 数：1人
会 場：サンシップとやま（富山県）
内 容：講演「災害救護と赤十字奉仕団」
- [12] 赤十字水上安全法短期講習
日 程：7月13日（金）
人 数：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
内 容：講習内容の指導
- [13] 神奈川県高等学校青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター
日 程：8月2日（木）・4日（土）・12日（日）
人 数：3人
会 場：八王子セミナーハウス（東京都）
内 容：視覚障害の状況・点字・誘導についての講話と体験

- [14] 赤十字救急法指導員養成講習
日 程：8月18日（土）・19日（日）・22日（水）・23日（木）・24日（金）
人 数：2人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
内 容：救急法養成指導
- [15] 2018年度第1回 目録入力プロジェクト会議
日 程：9月13日（木）
参加者：1人
会 場：新宿NPO協働推進センター（東京都）
内 容：サピエ図書館書誌データ変更に伴う入力規則検討
- [16] 支部管内施設合同採用試験内定者に対する内定者懇談会
日 程：10月3日（水）
人 数：2人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
内 容：ライトセンター事業説明 他
- [17] 赤十字神奈川県支部救護班要員教育訓練
日 程：10月11日（木）～12日（金）
人 数：1人
会 場：いこいの村あしがら（足柄上郡）
内 容：視察
- [18] 赤十字水上安全法講師研修会
日 程：11月12日（月）
人 数：2人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
内 容：研修内容の指導
- [19] 図書館基礎講座 in 首都圏
日 程：11月12日（月）
人 数：1人
会 場：関東学院大学 金沢文庫キャンパス（横浜市）
内 容：「視覚障害者サービスについて」研修講師
- [20] 身体障害者福祉担当職員現任研修（補装具専門研修）
日 程：11月16日（金）
人 数：1人
会 場：神奈川県立総合療育相談センター（藤沢市）
内 容：視覚障害者用補装具に係わる知識習得のための研修協力

- [21] 日本救急医学会との市民公開講座
日 程：11月18日（日）
人 数：1人
会 場：クイーンズスクエア横浜（横浜市）
内 容：救急法講師
- [22] 東京都委託点訳・朗読奉仕員指導者養成講習会
日 程：11月29日（木）・12月6日（木）
人 数：1人
会 場：日本盲人福祉センター（東京都）
内 容：指導者養成講習会講師
- [23] 赤十字救急法講師研修会
日 程：12月12日（水）
人 数：2人
会 場：東京都赤十字血液センター（東京都）
内 容：研修内容の指導
- [24] 初級障がい者スポーツ指導員養成講座
日 程：12月15日（土）
人 数：2人
会 場：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール（横浜市）
内 容：視覚障害者へのスポーツ支援の工夫と障害理解に係わる研修協力
- [25] 2018年度第2回 目録入力プロジェクト会議
日 程：1月18日（金）
参加者：1人
会 場：日本ライトハウス情報文化センター（大阪府）
内 容：サピエ図書館書誌データ変更に伴う入力規則検討
- [26] 赤十字救急法競技会
日 程：1月20日（日）
人 数：3人
会 場：大和市スポーツセンター（大和市）
内 容：赤十字救急法協議会運営協力
- [27] 救護員対象こころのケア研修
日 程：2月13日（水）
人 数：1人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
内 容：研修内容の指導

- [28] 赤十字救急法等指導員資格継続研修
日 程：2月20日（水）・23日（土）・27日（水）
3月19日（火）
人 数：2人
会 場：日本赤十字社神奈川県支部（横浜市）
内 容：研修内容の指導
- [29] 国立特別支援教育総合研究所第三期特別支援教育専門研修 実地研修
日 程：2月28日（木）
人 数：2人
会 場：ライトセンター
内 容：視覚障害者情報提供施設における活動の実際に係わる研修協力
- [30] 赤十字水上安全法指導員研修会
日 程：3月15日（金）
人 数：1人
会 場：群馬県立敷島公園水泳場（群馬県）
内 容：研修内容の指導

5 社会体験研修受入

- (1) 教職員社会体験研修
日 程：8月16日（木）・17日（金）
人 数：高等学校教員1人
- (2) 職業体験学習
日 程：10月25日（木）
人 数：中学二年生3人
- (3) 職業体験学習
日 程：1月23日（水）
人 数：中学二年生7人

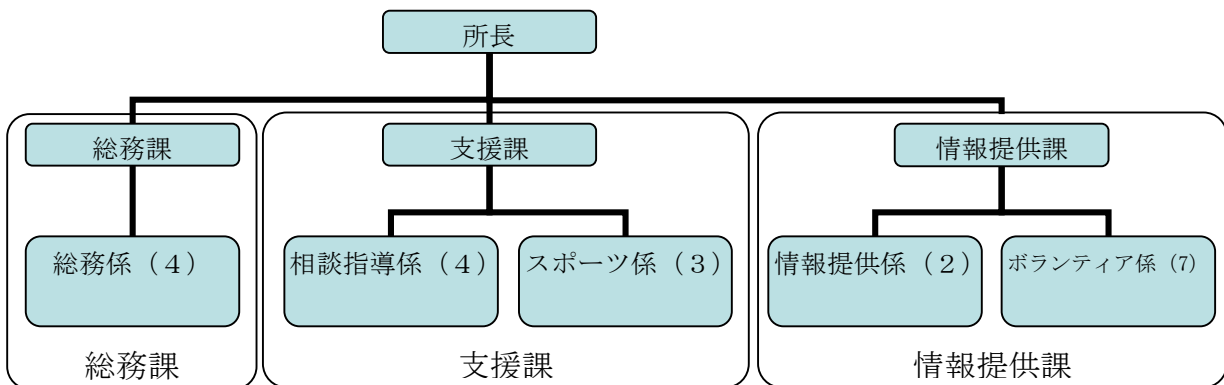
施設の概要

- 1 名称及び所在地 神奈川県ライトセンター
(〒241-8585) 横浜市旭区二俣川1-80-2
電 話 (045)364-0023(代表)
F A X (045)364-0027
- 2 設 置 年 月 日 昭和49年8月8日
- 3 新庁舎落成年月日 平成5年10月1日
- 4 設 置 の 目 的 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第34条の規定により無料で点字刊行物等を視覚障害者の利用に供し、および視覚障害者に対して各種の指導、訓練、スポーツ活動の振興等を行い、並びに視覚障害者に対する社会奉仕活動を行おうとする者に対してその活動のための便宜を提供し、もって視覚障害者の生活の充実および文化の向上並びに視覚障害者に対する社会奉仕活動の振興を図ることを目的とする。
- 5 設 置 主 体 神奈川県
(昭和49年神奈川県条例第2号神奈川県ライトセンター条例)
- 6 経 営 主 体 日本赤十字社（指定管理者）
- 7 規模および機能
 - (1) 規 模 敷地面積 9,014.78㎡（県有）
建物床面積 6,540.97㎡（県有）
内訳 本館棟 4,529.47㎡（鉄筋コンクリート地上3階）
体育館棟 2,011.50㎡
(鉄筋コンクリート地上2階 地下1階)
 - (2) 設 備
 - ア 図書利用
 - * 閲覧・資料室……………点字雑誌、点字・墨字辞典、参考資料類、点字書誌情報・辞典検索用端末、点字情報ネットワークおよび電話音声ナビゲーションシステム端末
 - * 対面サービス室1・2………TV型拡大読書機、カセットテープレコーダー、マイク
 - * オーディオラウンジ………ボディーソニック内蔵ソファ、ヘッドフォン、ハイビジョンテレビ、CDソフト、有線放送
 - * 図書事務室……………カセット、CD、LD、VTR、CATV、有線放送受・送信機器、コンパクトディスクソフト、利用者システムコンピュータと端末機、サピエ等ネットワーク端末、高速宛名印字機、電動紐掛機、ファクシミリ、

- 消磁器、CDプリンター、デジタル録音図書再生機
- * 書庫1 ……積層式2層書架〔1F：固定式、2F＝電動移動式〕、点字・録音図書、マスターテープ、原本、フロッピーディスク、MOディスク
 - * 書庫2 ……予備庫
 - * 発送室 ……電動リフト、郵便物の集積
- イ 図書等製作
- * 編集室2 ……パソコン、デジタル録音図書作成機器類
 - * 点字印刷室 ……点字印刷機、パソコン・点字プリンター・墨点字プリンター、立体コピー機、連続用紙カッター
 - * 点字製作室 ……サピエ等ネットワーク端末、パソコン点訳用コンピュータ、点字タイプライター、ブレイルメモ、ピンディスプレイ
 - * 製本作業室 ……糸綴じ製本資材、リング製本機、連続用紙カッター他
 - * 点字校正室 ……点字タイプライター
 - * 点字機材庫 ……機材収納棚
 - * 録音室
 - 1～5〔モニター室付〕マイク、ブームスタンド、モニターシステム、USBメモリレコーダー
 - 6～10〔1人用個室〕…マイク、ブームスタンド、USBメモリレコーダー
 - * スタジオ〔大・小〕 ……マイク、ブームスタンド、カフフェイダー他
 - * 調整室〔大・小〕 ……ミキサー、カセット・ミニディスク・デジタルテープデッキ、コンパクトディスクプレイヤー、音響設備他
 - * 編集室 ……オープンデッキ、CDプリンター、サピエアップロード用パソコン他
 - * プリント室 ……作業台、CDプリンター、消磁器、オープンデッキ他
 - * 録音機材庫 ……BGM・効果音用CDソフト、機材収納棚
- ウ 指導・訓練等
- * ボランティア室
 - * 相談室1・2 ……日常生活用具、拡大読書器、弱視用レンズセット他
 - * キッズルーム ……トランポリン、遊具他
 - * 和室 ……（兼茶室）台所用品設備一式他
 - * 調理指導室 ……料理台3台、電子オーブンレンジ、調理器具一式他、電磁料理台
- エ 講習室等
- * 講座準備室 ……ボランティア養成講座資料、テープデッキ、パソコン、点訳講座用ノートパソコン、録音講座用USBメモリレコーダー他
 - * 第1講習室 ……（3分割可）大型テレビ
 - * 第2講習室
 - * 第3講習室 ……（2分割可）
 - * 会議室
 - * 視聴覚室 ……ピアノ

- *多目的室1……………サウンドテーブルテニス台
 - *多目的室2
 - *クラブ室……………クラブ用ロッカー
 - *県域ボランティア室
 - *ITサポート室……………音声パソコン
- オ スポーツ振興
- *体育館……………フロアバレーボールコート（バスケットボールコート、バドミントンコート兼用）、体育機材、舞台装置、フリークライミングボード
 - *温水プール
（25m×4コース）……………水泳用具一式、車椅子用リフト他
 - *卓球室……………サウンドテーブルテニス台
 - *トレーニングルーム……………ランニングマシン、コンビネーションマシン他
 - *ジョギングコース（110m）（単独走行可能な設備）
 - *グラウンド（700㎡）
- カ その他
- *事務室……………事務用パソコン、プリンター、ファックス、視覚障害者用情報端末他
 - *事務作業室……………コピー機、電子製版印刷機、簡易製本機、丁合機、紙折り機、大型カラープリンター、点字プリンター他
 - *応接会議室
 - *用具展示コーナー……………視覚障害者用具一式
 - *休憩ロビー……………休憩用椅子・テーブル・視覚障害者用情報機器他
 - *倉庫および用品庫
 - *車庫……………業務用車両3台他

8 組織および業務の内容



【総務課】

総務事務、庶務一般、経理、視覚障害者用具あつせん、福祉教室、広報

【支援課】

視覚障害者（児）の相談、視覚障害乳幼児および保護者支援、日常生活指導
歩行訓練、コミュニケーション指導（点字・パソコン）、点字教室
レクリエーション活動、スポーツ教室、水泳教室

【情報提供課】

読書相談、閲覧、貸出、点字・録音図書の製作、定期刊行物の製作
個別サービス、各種ボランティア団体育成・指導

9 職 員 数	所長、総務課 5（嘱託 1）、支援課 8（嘱託 4）
（平成31年3月31日現在）	情報提供課 10名（嘱託 1 出向 1）計 24名
	（うち 3名は視覚障害者）

施設の沿革

昭和30年(1955) 12月	……	愛の赤十字文庫（点字図書）貸出開始（日本赤十字社神奈川県支部内）
昭和40年(1965) 5月	……	神奈川県点字図書館設立（日本赤十字社神奈川県支部運営受託）
昭和49年(1974) 8月	……	神奈川県ライトセンター設立（日本赤十字社神奈川県支部運営受託）
平成3年(1991) 2月	……	神奈川県ライトセンター再整備決定
	10月	…… 仮庁舎（旧公害センター）へ移転
平成5年(1993) 8月	……	新・神奈川県ライトセンター竣工
	10月	…… 新・神奈川県ライトセンター発足
平成18年(2006) 4月	……	日本赤十字社が指定管理者として、神奈川県ライトセンターを運営開始
平成23年(2011) 4月	……	日本赤十字社が第2期の指定管理者として指定される。
平成28年(2016) 4月		日本赤十字社が第3期目の指定管理者として指定される。